

第11回 喀痰誘発研究会総会のお知らせ

喀痰誘発研究会 会長
藤田 明

謹啓 会員の先生方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年で11回目を数えることになりました喀痰誘発研究会総会は、仙台市内で開催される第68回日本感染症学会東日本地方会学術集会、第66回日本化学療法学会東日本支部総会の会期中(10月16日(水)~18日(金))の10月16日(水)に、仙台駅最寄りの会議室にて開催する運びとなりました。

研究会総会では、2016年より保険収載されました排痰誘発法の普及状況、および採用病院における運用の状況に関する報告をはじめ、東北大学病院にて行われています肺がんの喀痰細胞診における排痰誘発法の適用可能性に関する臨床研究の経過報告、およびモンゴルでの紙製ラングフルート臨床研究の準備報告などを予定しております。

排痰誘発法は2018年発行の「結核診療ガイド」にも掲載され、導入している医療機関は増えてきております。使用が始まった医療機関から、様々な質問や報告もございますので、質疑応答やアドバイス、今後の適用分野の拡大に向けての意見交換ができればと考えております。

新たな出発ともなる、第11回の総会に、ぜひともご都合を合わせてご参加いただきたく、ご案内を申し上げます。

謹白

記

<会合名> 第11回 喀痰誘発研究会
<日時> 2019年10月16日(水) 18時30分~20時30分
<会場> 仙台貸会議室ギャラリー PARM-CITY 131 ROOM 4H
住所: 宮城県仙台市青葉区一番町3-1-16 PARM-CITY 4F
アクセス: 地下鉄東西線「青葉通一番町駅」から徒歩2分
TEL: 022-262-6394

<会次第(予定)>

1. 2018年度の活動報告・会計報告および総会
2. 追加発言、学術報告など
3. 「排痰誘発法」の保険適用後の普及状況および使用方法に関する報告
4. モンゴルにおける紙製ラングフルートの臨床研究の準備報告
5. 今後の臨床研究等の活動に向けてのディスカッション

<参加方法>

2019年8月31日(土)までに、出欠のご返事を、添付のはがきにて、お名前、ご所属、ご連絡先をご記入の上、事務局宛にお送り下さい。欠席される方は、委任状をお願いします。

飛び入りで、新たにご入会、ご参加いただく方も大歓迎です。お誘いあわせの上、ご参加下さい。

当日はお弁当を準備いたします。

<備考>

当日、2019年度分会費の徴収も行いますので、会費の払い込み*がお済みでない会員の方は、年会費(正会員3,000円)のご準備をお願いいたします。(領収書を発行いたします。)

*振込口座 ばるる口座 記号10180 番号11543681 喀痰誘発研究会

銀行振り込みの場合 ゆうちょ銀行 店番018 普通口座 1154368 喀痰誘発研究会

当招待状に本年度分の会費支払いのための振替用紙を同封させて頂きました。

当日ご参加なされない方も、合わせて、会費の払い込みのほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

<お問い合わせ窓口> 東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 副院長 藤田 明
〒206-0036 東京都多摩市中沢 2-1-2
電話 042-338-5111 (代表) e-mail: akira_fujita@tokyo-hmt.jp